

山行報告書

作成: 2007年10月13日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	白山(2702m) - 中宮道・加賀禅定道 -	目的[方法]	展望と自然観察
期間	2007年10月5日(金) ~ 7日(日)	形態	テント、避難小屋泊(2泊3日)
参加人数	3人		

行動記録:

10/4(木) 曇り、無風、24 @岡崎

岩津市民C(2040) =0:10= 豊田東IC(2050) =0:50= 美濃JCT(2140) =0:35= 白鳥IC(2215) =0:30= 道の駅「九頭竜」(2245,2250) =0:20= 勝原駅(2310)TS0 就寝(23:30)

10/5(金) 曇りのち晴れ、微風、16 @中宮温泉

起床(5:00) TS0(520) =0:20= 勝山FM(540,550) =0:55= 一里野PKG(645,725) =0:12[大日タクシー¥2,010]= 中宮温泉(737,753) -0:12- 中宮道登山口(805) -2:30- とちのき坂(1035,1050) -0:35- 湯谷の頭(1125) -0:20- しなのき平避難小屋(1145,1210) -1:05- 滝ヶ岳(1315,1325) -0:45- ゴマ平避難小屋(1510)TS1 就寝(19:00)

10/6(土) 晴れ時々曇り、微風、12 @ゴマ平避難小屋、5 @展望地

起床(2:30) TS1(405) -1:25[写真撮影]- 三俣峠(530,600) -0:07- 間名古の頭(607) -0:51- うぐいす平(658,720) -0:48- 北弥陀ヶ原(808,820) -1:05- お花松原(925,950) -1:25- 大汝峰分岐[荷物デポ](1115,1125) -0:45- 御前峰(1210,1240) -0:25- 室堂(1305,1320) -0:45- 大汝峰分岐[デポ回収](1405,1420) -0:20- 大汝峰(1440,1450) -0:40- 御手水鉢(1530,1540) -0:20- 七倉の辻(1600) -0:15- 四塚山(1615)TS2 就寝(20:00)

10/7(日) 晴れ時々曇り、強風、4 @四塚山

起床(4:00) TS2(605) -1:00- 油池(705,720) -0:50- 天池(810,825) -0:25- 百四丈の滝展望台(850,855) -0:20- 美女坂ノ頭(915) -0:55- 奥長倉避難小屋(1010,1030) -0:50- 口長倉山(1120,1130) -0:35- しかり場(1205,1220) -1:05- 檜倉(1325) -0:20- 山頂駅(1345,1350) +0:05+ 山麓駅(1355) -0:05- 一里野スキー場(1400,1415) =0:05= 一里野温泉「天領」(1420,1550) =1:00= 勝山「八助」(1650,1730) =1:50= 郡上八幡IC(1920) =1:10= 豊田松平IC(2030)[¥1,550] =0:20= 岩津市民C(2050)

概念図:



日誌: 10/4(木) 雨の予報で勝原泊に変更した。夜半過ぎ強い雷雨が降る。屋根があるのは有難い。

10/5(金) 予約しておいた大日タクシーで中宮温泉まで移動、コミュニティバス利用より1時間以上余裕ができた。ゴマ平まではまるで夏山、緑のブナ林に汗が滴り落ちる。湯谷の頭付近、小沢の冷水で喉を潤す。

10/6(土) 満天の星空、見慣れぬ27日月が東の空低く照る。ヘッドランプを燈してゴマ峠までの急坂を登る。展望地から三俣峠まで、北アルプスの朝の情景を撮りながら歩く。荘厳で感動的な黎明である。

北弥陀ヶ原は開放的な庭園で、池塘と巨岩が景観に変化を与える。のんびりと寛ぎたくなる場所だ。次第にナナカマド紅葉が目立つようになり期待を膨らませたが・・・、お花松原の今年の紅葉はまだ先のようだ。

御前峰に登頂し、室堂で水とビールを調達して展望抜群の四塚山に向かう。

10/7(日) 連日の満点星、日の出を拝んでから長丁場の下山を始める。油池から美女坂の頭まで、お花の時期は見事な花園になる雲上漫步が続く。天池にはベンチ、百四丈の滝には滝見台が据え付けられていた。また植生保護のため、木道整備やルート変更が行われていた。美女坂の頭手前で、笹刈りの二人に会う。年2回の作業ご苦労様です。堂々とした四塚山に残雪期の雄姿を思い出しながら、再び緑のブナ林へと下って行く。

感想: 紅葉には早過ぎましたが、貸切の静かな白山を満喫できました。